



国籍  
デンマーク

名前 ヴィオラティエルセン  
年齢 20歳  
趣味 読書、ハイキング、  
スキューバダイビング

私はデンマークのコペンハーゲン出身です。日本に引越すまでずっとそこで過ごしました。デンマークはとても平坦な国で、高い山がなく、たくさん丘があります。デンマークで最も有名なものは、おそらく『レゴ』で、それ以外には『人魚姫』や『みにくいアヒルの子』で有名な作家のハンス・クリスチャン・アンデルセンがデンマーク人です。コペンハーゲンで最も有名な観光名所の一つは、小さな人魚の像です。

デンマークには、2月に『ファステラウン』と呼ばれる伝統行事があります。私たちは着飾り『ファステラウンボーラ』と呼ばれる、クリムが詰まった菓子パンやいろいろな味付けのパンを食べま

す。その期間中はキャンディが詰まった樽を吊るし、みんなが列になって順番にその樽を叩きます。樽の底を落とした人が『猫の女王様』となり、最後の破片を落とした人が『猫の王様』となります。

私は、2023年8月から鳥栖に住んでいて、英語保育のことも園でこどもたちに関わる仕事をしています。鳥栖の印象は、人がとても親切で親しみやすいです。山に囲まれたまちの風景も、故郷では決して見るのできない風景なので気に入っています。帰国したら、大学に進学したいです。また、長らく会えていない友人や家族との再会も楽しみたいです。それまでの間、日本の滞在を楽しみたいです。



コペンハーゲンの観光名所  
「ニューハウ」

■やさしい日本語クイズ答え  
(17ページ) ①新しくする ②引越してくる ③まだ入っていない ④パスポートや在留カードなどの本人と分かる書類

## とす新風土記「鳥栖市誌」を読む 第112回

### 「勝尾城を知る」第8話

#### 筑紫と龍造寺

先日、白石町の龍造寺隆信の居城とされる須古城から出土した瓦と、勝尾城で出土した瓦が『同范(同じ型で作られたもの)』と報道されました。この瓦が使用された詳しい時期は分かっています。筑紫家と龍造寺家の間で何らかのつながりがあったことが伺える資料です。しかし、両家の関係は複雑でした。

元々筑紫家と龍造寺家とともに少弐家に仕える同輩でした。しかし、少弐家が弱体化していく中でそれぞれの道を歩んでいきます。

元亀元年(1570年)の今山合戦(佐賀市)で龍造寺家は大友家に勝ち、少弐つ佐賀県東部へ侵攻をはじめます。

このころ大友家から、筑紫家や筑後地方の各城主へ、龍造寺家の侵攻を警戒し、防衛に努めるようにと書状が残されています。また、筑紫家の持ち城の一覧として伝わる『城数之覚』に「龍造寺家へ引き渡した城」として、みやき町の綾部城と千栗城が記載されています。龍造寺の勢力が勝尾城のすぐ近くまで迫っていたことが伺えます。

しかし、天正12年(1584年)龍造寺隆信が沖田畷合戦(長崎県島原市)で島津家に討ち取られます。すると翌年、筑紫家と龍造寺家は、大友家相手に共闘、秋月家を合わせた3者で島津家に使者を派遣するなど、両家は協力関係になったようです。

ところが、天正14年(1586年)筑紫家は島津家からの人質要求を拒否

し、大友家と同盟を結びます。島津家の敵となった筑紫家は、結果的に龍造寺家の敵となります。同年7月勝尾城を取り囲む島津軍の中には、龍造寺家の兵士もいたと伝わります。

勝尾城と須古城、2つの城から出土した瓦は、筑紫家と龍造寺家2つの家のつながりを示す数少ない証拠なのです。

(鳥栖市誌第3巻第6章より)



▲須古城から出土した瓦(左)と勝尾城から出土した瓦(右)  
画像提供: 白石町教育委員会

### 「鳥栖市誌」発売中

「鳥栖市誌」は、市教育委員会生涯学習課、油屋本店、古賀書店などで取り扱っています。詳しくは、同課(☎0942-85-3695)へ。